## 『工学 実力完成講座 建築構造・施工・材料』(KU22491) 訂正表

2022年10月28日現在

ページ	訂正箇所		訂正内容	掲載日
P. 19	表 2.1 タイトルの単位	誤	表 2.1 溶接継目の許容応力度 [N/m²]	2022/10/28
		正	表 2.1 溶接継目の許容応力度 [N/mm <sup>2</sup> ]	
P. 21	表 2. 2 タイトルの単位	誤	表 2.2 高力ボルトの許容せん断応力度 [N/m²]	2022/10/28
		正	表 2.2 高力ボルトの許容せん断応力度 [N/mm <sup>2</sup> ]	
P. 23	表 2.4 タイトルの単位	誤	表 2.4 構造用鋼材の許容応力度 [N/m²]	- 2022/10/28
		正	表 2.4 構造用鋼材の許容応力度 [N/mm <sup>2</sup> ]	
P. 82	5 行目 ※補足	誤	① 地盤調査に基づく許容応力度	- 2022/10/28
		正	① 地盤調査に基づく許容応力度 (支持力式による方法)	
P. 82	14 行目 ※補足を挿入	誤	ただし、地盤の種類に応じて、表 6.1 の許容応力度を用いることができる。	2022/10/28
		正	他に、平板載荷試験による方法、スウェーデン式サウンディングによる方法がある。	
			ただし,地盤の種類に応じて,表 6.1 の許容応力度を用いることができる。	
P. 83	下から 11 行目	誤	なお、 <mark>地盤</mark> の許容支持力は、	2022/10/28
		正	なお、 <mark>杭</mark> の許容支持力は、	

<sup>※「</sup>掲載日」は,上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(http://www.lec-jp.com/koumuin/info/teisei/)に掲載された日付です。